

12/15

イザヤは、わたしの誕生に関する預言の中で、わたしについて**永遠の父**と言っている。三つの人格で構成されるにもかかわらず、三位一体には、**単一性**というまとまりの本質があるのである。ユダヤ人が神殿でわたしに問いかけてきたとき、わたしは彼らに、**わたしと父とはひとつである**とまで言った。後に、ピリポから弟子たちに父を見せてほしいと言われたときには、**わたしを見た者は、父を見たのである**といった。だから、決してたしを単なるひとりの偉い教師など度考えてはならない。わたしは神である。父と私は完全な一致のうちに生きているのである。

私より深く広く知る中で、あなたは単にわたしに近づいていくだけではなく、御父とも近しい関係に成長していることに気づいてほしい。三位一体の謎めいた豊かさに混乱させられてはならない。ただ、わたしがあなたに必要なすべてであることを認めながら、単純にわたしのそばへ来なさい。あなたにとって唯一の救い主であるわたしは、あなたに十分な者なのだ。

マタイ 1:23

「見よ、処女が身ごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」それは、訳すと「神が私たちとともにおられる」という意味である。